

全建発第14～184号
平成14年9月13日

行政機関の長 殿
土木等部門の長 殿

社団法人 全日本建設技術協会
会 長 鈴木 道雄



第468回建設技術講習会（公共事業と地域～パネルディスカッション～）開催のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、公団・公社等に勤務する建設関係職員約10万名をもって構成され、公共事業の担い手である建設技術者の「技術水準の向上」等を図り、建設事業の合理化とその進歩発展をめざす公益法人であります。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。これらに対処するためには、職員の一層の技術力向上が求められております。

このたびの第468回建設技術講習会では、「公共事業と地域」をテーマに、活力と魅力ある地域づくりに向け、地域間の交流と連携、官民・NPOとの協働、中心市街地の活性化等について、地域の関係者による報告や討議を通じ、地域づくりの様々な施策のあり方をパネルディスカッションを通じて学ぶことを目的としております。本講習は公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

敬 具



全建発第13～319号
平成14年1月18日

社団法人 全日本建設技術協会
研修委員長 望 月 常 好
(国土交通省大臣官房技術調査課長)



平成14年度の講習会参加について（お願い）

本会の建設技術講習会及び実地研修会については、お蔭をもちまして毎回多数の参加者をいただいております、厚く御礼を申し上げます。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。

これらに対処するためには、職員の一層の技術力向上が求められます。例えば、平成13年4月から適用された「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」においても、「国、特殊法人等及び地方公共団体は、それぞれの職員に対し、公共工事の入札及び契約が適正に行われるよう、関係法令及び所管分野における公共工事の施工技術に関する知識を習得させるための教育及び研修その他必要な措置を講ずるよう努めなければならない」とされており、「職員研修」は一層重要であると考えております。

本会では、このような認識にたち、平成14年度の建設技術講習会・実地研修会及び海外研修計画について、別紙のとおり決定し、実施することとなりました。

以上の趣旨を御理解のうえ、研修の場として活用され、多数派遣されますよう特段の御配慮をお願い申し上げます。

また、貴管下の市町村も含め本会講習会に参加できない職員の方々に対して、例えば、参加の職員から講習内容を伝達するような場を設けるなど、多くの職員の技術力向上のための取り組みについて御配慮いただければ幸いです。

なお、本会講習会の参加にご理解をいただくため、貴機関管理者あて会長名の文書を同封しましたので、貴職からご説明をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

殿



社団法人 全日本建設技術協会
会 長 鈴木 道雄

第468回建設技術講習会（公共事業と地域）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。

本協会では、平成14年11月6日（水）～11月8日（金）、熊本市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では「活力と魅力ある地域づくりに向け、地域間の交流と連携、官民、NPO との協働、中心市街地の活性化等について、地域の関係者による報告や討議を通じ、地域づくりの様々な施策のあり方を学ぶ」ことを目的としています。

なお、本講習会は国土交通省の後援をうけております。

①会場及び日程：別紙日程表のとおり

②聴 講 料：正会員・特別会員・賛助会員…… 7,600円〔うち昼食代1,600円(2日分)〕
非会員……………12,600円〔 “ ” 〕
(聴講のみの参加も受付けます)

③現 場 研 修 料：…………… 5,400円〔うち昼食代1,200円〕
(現場研修だけの参加はお断りしております)

④申 込 方 法：申込書に必要事項を記入し、申込金を添えて期限までに下記全建事務局までお申し込み下さい。
申込金と同封されていなかったり、銀行振込の（写）が添付されていない場合は受理できません。
また、講習会当日、会場での追加申込は原則として受付いたしません。

⑤申込書送付先：社団法人 全日本建設技術協会 事業課 ☎03(3585)4546
〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ランディック藤井ビル7F

⑥振込銀行口座：あさひ銀行赤坂支店 普通預金口座№665206
口座名義：社団法人 全日本建設技術協会 講習会会計
お振込の際は、振込名義の前に、開催回数の「№468」をつけ加えて下さい。

⑦申 込 締 切 日：平成14年10月18日（金）必着（締切日以降に到着したものは受理しませんので、お申込みが締切日直前となる場合は、必ずご連絡下さい。）

※取り消し・返金について

申込期限後の取り消しについては、返金できません。ただし、公務上緊急の都合による場合に限り、下記のように処理いたします。なお、返金及び欠席者のテキストは講習会終了後に、所属協会宛にお送りいたします。

【返金方法】

平成14年10月25日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
平成14年10月31日(木)までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金いたしません

※テキスト・聴講券及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は両日、講義終了後お渡しします。なお、受講される場合、会場内では聴講に相応しい服装でご参加願います。また、事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に現場研修時は一切お断りします。

講習会の予定(日程、テーマ等)については、全建ホームページもご覧下さい。<http://www.zenken.com/>

第468回建設技術講習会（公共事業と地域）日程

一活力と魅力ある地域づくりに向け、地域間の交流と連携、官民、NPOとの協働、中心市街地の活性化等について、地域の関係者による報告や討議を通じ、地域づくりの様々な施策のあり方を学ぶ一

聴 講……平成14年11月6日（水）、7日（木）
 現場研修……平成14年11月8日（金）
 会 場……ホテルニューオータニ熊本 3階 鳳凰の間
 〒860-0047 熊本市春日1丁目13番1号
 TEL 096-326-1111

1日目 11月6日（水）			
10：00 }	あいさつ	熊本県知事	潮 谷 義 子
10：20	〃	熊本市長	三 角 保 之
10：20 } 10：50	全建活動報告	本協会理事	
11：00 } 12：00	【基調講演】 演題未定	熊本学園大学 学 長	坂 本 正
13：00 } 14：00	〔体験報告1〕 肥後の石橋と環境デザイン（仮題）	熊本大学工学部水圏環境工学科 教 授	小 林 一 郎
14：10 } 15：10	〔体験報告2〕 白川というふるさと（仮題）	作家(元熊日新聞論説委員会副委員長・ 直木賞作家・白川住民委員会委員)	光 岡 明
15：20 } 16：20	〔体験報告3〕 川尻のまちづくり	H2O(有)むらた 代表取締役専務 (熊本県地域づくりアドバイザー)	村 田 幸 博
16：20 } 16：40 } 17：00	【現場研修事業の紹介】 松合漁港地域水産物供給基盤 整備事業等の概要 熊本天草幹線道路の概要	熊本県林務水産部漁港課主幹 熊本県土木部道路建設課 幹線道路推進室主幹	黒 田 義 信 井 芹 靖 廣
2日目 11月7日（木）			
9：50 } 10：50	〔体験報告4〕 地域資源とグリーンツーリズム（仮題）	大分県安心院町商工観光課 グリーンツーリズム推進係長	河 野 洋 一
11：00 } 12：00	【特別講演】 加藤清正と公共事業	加藤神社宮司	湯 田 栄 弘
13：00 } 15：00	《パネルディスカッション》 ～活力と魅力ある地域づくり～	(コーディネーター) 九州地方整備局企画部長 (九州地区連合会会長) (コーディネーター) 熊本県土木部長 (熊本県建設技術協会会長) (パネリスト) 体験報告者全員	熊 谷 清 今 坂 堅 三
15：00 }	閉会のあいさつ	熊本県建設技術協会会長	今 坂 堅 三

地域の独自調査

【現場研修】 3日目 11月8日（金）

熊本城二の丸公園駐車場(8:45)出発 → 国道3号・県道14号 → 大野川広域基幹河川改修事業
 → 国道266号 → 松合地区高潮災害対策整備事業・不知火町
 → 天草幹線道路(松島道路・仮称)整備事業・松島町 → 国道324号 → 昼食・松島町(12:00～13:00)
 → 国道266号・国道57号 → 三角西港歴史散策コース整備事業・三角町(13:30～14:00)
 → 国道57号・国道3号 → JR 熊本駅(15:25)着 → 交通センター前(15:35)着
 → 熊本県庁前(16:00)着 → 熊本空港(16:35)着

※上記講習会日程は都合により、講師、講義内容、現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。
 また上記現場研修コースは2班体制の第1班の予定となります。

第468回建設技術講習会の主な現場研修立ち寄り先

1) 松合地区高潮災害対策整備事業……………宇土郡不知火町

平成11年9月の台風18号は天草下島に位置する牛深市付近から、島原半島の南端に達するコースを約1時間かけて通過した。このコースが南西方向から北東方向へ伸びている不知火海の形状をほぼ平行にたどる形であったため、台風通過を起因とする気圧低下と、風による吹き寄せに伴う海面上昇の影響を、V字型の最湾奥に位置する待合地区周辺が最も直接的に受けた形となった。

第1種松合漁港区域内にある松合地区の復興は、漁港管理者である不知火町に対し、被害状況が甚大かつ特異であったことから熊本県も最大限の支援を行うべく、一体となって取り組むこととした。その結果平成11年12月熊本大学の滝野教授を座長として水産庁・県・町の関係機関で構成した「松合漁港高潮対策検討会」を設置し、①船溜りの開口部における水門設置、②護岸の天端嵩上げ、③集落内道路などの整備、④避難体制の確立の基本方針が提言された。さらに平成12年度には新たに地区住民代表者を加えた「松合漁港高潮対策実施検討会」を設置し、基本方針の詳細部分について検討を加えた。また、復興に係る事業費が多額であり、全事業を早期に完了させることが困難であると想定されたため、個々の事業がもつ緊急度合いを考慮した事業実施のスケジュールを提言した。

2) 天草幹線道路（松島道路）整備事業……………松島町合津～有明町上津浦

天草幹線道路は、熊本市から本渡市に至る延長約70kmの地域高規格道路の計画路線として、平成6年12月に路線指定された。この道路は、熊本都市圏と天草地域との交流・連携を強化するとともに、重要港湾である熊本港や三角港等の広域交通拠点相互を連結し、効率的な交通体系を形成することを目的として整備を進めている。

また、熊本県総合計画「パートナーシップ21くまもと」における施策の1つである熊本空港や熊本都市圏と県内主要都市間を90分で結ぶ「90分構想」の実現に資するもの。

熊本・天草間の交流が盛んになる、交通渋滞の緩和、天草への交通代替路線の確保等の整備効果に加え、観光客の増加、水産物の市場価値の向上等その他の間接効果も期待される。

3) 三角西港歴史散策コース整備事業……………三角町

三角西港は明治20年に開港され、明治期以降の近代港湾の歴史上、国費を投じて築港された港として宮城県の野蒜港、福井県の三国港と並ぶ当時の国家的事業であった。

特に、その歴史的価値としては、オランダの築港技術が導入されていること、港湾施設のみならず背後を含めた都市づくりが一体的に整備され、約100年を経過した今日においても築港当時の石積ふ頭、水路、橋等がほぼ原形のまま残されており、また、明治35年に建築された郡役所等の各種建築物を含めて、その文化的遺産は高く評価され、その保存的価値が再認識されている。

このようなことから、これら歴史的港湾施設の、保存・復元を計画し、これらを活かした港湾の歴史的な景観形成を図るため、昭和60年度から歴史的環境保全緑地としてその整備を推進している。

第468回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

- ① 宿 泊 料 金：宿泊希望者には熊本市内のホテルを別記のとおり斡旋いたします。
斡旋する宿舎のロケーション等を確認のうえ申し込んで下さい。
- ② 宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局宛にお申し込み下さい。
- ③ 宿 泊 予 約 金：宿泊予約金（1人1泊4,000円）は申込と同時に下記旅行会社に直接送金下さい。
- ④ 送 金 先：西鉄旅行(株) 東京営業本部 日本橋支店 ☎03(3272)2411 FAX03(3272)3169
銀行口座 東京三菱銀行八重洲通支店 普通預金口座№1015114
〒103-0027 東京都中央区日本橋3-9-12（第6中央ビル5F）
お振込の際は、振込名義の前に「**Nº468**」とつけ加えて下さい。

※取り消し・返金について

平成14年10月25日(金)までの取り消し	宿泊予約金の全額を返金
〃 10月31日(木)までの取り消し	宿泊予約金の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金は一切ありません

・申込後の宿泊予約の取り消し、変更については**上記旅行会社の「全建担当デスク」**まで直接ご連絡下さい。

平成14年11月5日(火)～7日(木)（洋室：1泊朝食付、サービス料込・税金込）

宿舎名	電話番号・所在地	部屋タイプ	宿泊人数	全建宿泊代金
アークホテル熊本	熊本市城東町5-16 TEL：096-351-2222	シングル	60名	¥8,900
熊本ワシントンホテルプラザ	熊本市下通2-3-10 TEL：096-355-0410		65名	¥8,900
三井ガーデンホテル熊本	熊本市紺町今町1-20 TEL：096-352-1131		85名	¥8,700
ホテルリンクス熊本	熊本市魚屋町1-30-1 TEL：096-351-9000		50名	¥6,700
ウッドランドホテル	熊本市春日1-14-19 TEL：096-325-6511		40名	¥5,800
宿泊斡旋人数合計			300名	

- ※朝食なしをご希望の方には、熊本市内のすべての斡旋宿舎において対応いたします。
- ・宿舎が決定次第ご通知いたします。
（なお、朝食が不要な場合は、お申し込みの後お送りする「宿泊案内」をご覧ください。）
 - ・申込み着順に本協会で宿舎割りの決定を行いますので予めご了承願います。

宿舎案内図



第468回建設技術講習会の団体航空便斡旋について

下記の要領にて、団体航空便を斡旋致します。この航空代金は斡旋のこの便に限り有効となるものです。

この金額による別の便への変更は出来ませんので、ご注意ください。

なお、往路又は復路のみの申し込みも可能です。希望者は申込書の右端の該当欄にA～Fを記入願います。

- ・航空便の発着時刻に変更が生じた場合、予約された方には通知いたします。
- ・定員に達し次第締め切りとさせていただきます。
- ・航空運賃は申込と同時に金額を別記旅行会社宛に直接（宿泊予約金がある場合は、その合計金額）送金して下さい。

11月5日（火）講習会前日

記号	搭乗区間（発着予定時刻）	便 名	斡旋席数	航空代金
A	羽田→熊本 (16:30) (18:15)	ANA987 (全日空)	120席	18,000円
B	名古屋→熊本 (16:50) (18:15)	ANA335 (全日空)	25席	15,000円
C	伊丹空港→熊本 (18:15) (19:20)	ANA527 (全日空)	50席	11,500円

11月8日（金）現場研修当日

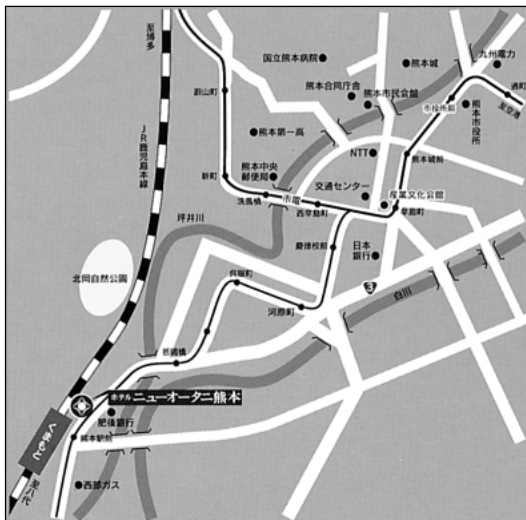
記号	搭乗区間（発着予定時刻）	便 名	斡旋席数	航空代金
D	熊本→羽田 (17:40) (19:10)	JAS358 (日本エアシステム)	120席	21,000円
E	熊本→名古屋 (18:50) (20:00)	ANA336 (全日空)	20席	17,500円
F	熊本→伊丹空港 (17:25) (18:25)	ANA528 (全日空)	50席	15,500円

- ・上記料金には、航空保険特別料金（1区間400円）が含まれています。
- ・団体航空券のため、申込者個人に予め航空券をお送りすることはいたしません。各空港集合場所に集合して下さい。
- ・集合場所については、申込み締切後、各協会宛にご通知いたします。
- ・集合時間は出発時刻の約40分前です。その際、搭乗券をお渡しします。
- ・搭乗日・搭乗区間・便の変更はできません。
- ・お乗り継ぎの場合、30分以上のお乗り継ぎ時間が必要です。
- ・割引率は飛行機の時間帯（便）により異なります。

【団体航空便取消料】片道1席につき下記取消料がかかります。（ご予約の変更はできません。）

記号	搭乗区間	10/21～10/25 に取消した場合	10/26～11/1 に取消した場合	11/2以降便出発まで に取消した場合
A・B・D・E		3,000円	6,000円	9,000円
C・F		2,000円	4,000円	6,000円

会場案内図



ホテルニューオータニ熊本

〒860-0047 熊本市春日1丁目13番1号

TEL: 096-326-1111(代)

－会場までの交通ご案内－

JR 熊本駅より徒歩1分

熊本空港より車で50分

〈バス〉

熊本交通センター → JR 熊本駅下車

①⑨②①乗り場より（10分 ¥150）

（市営バス、九州産交バス、熊本電鉄バス運行）

〈路面電車〉熊本市交通局運行

からしま 辛島町駅 → JR 熊本駅下車

（田崎橋駅行き乗車）（7分 ¥150）

第468回建設技術講習会（公共事業と地域）申込書

参 加 者			勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別		昼食不要(×印)	現 場 研 修	宿泊予約日			航空便申込	
(フリガナ) 氏 名 (参加者が女性の場合は番号を○囲みして下さい)		年 齢		正 会 員	非 会 員			予約日に○印を記入			A～Fを記入	
								11 ／ 5	11 ／ 6	11 ／ 7	往 路	復 路
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
聴講料						現場研修の昼食は不要の申し出はできません※		(航空便申込はA～Fを記入)				
正会員・特別会員・賛助会員			名× 7,600円＝	円			宿泊予約金 泊×4,000円					
〃 (昼食不要)			名× 6,000円＝	円								
非 会 員			名×12,600円＝	円								
〃 (昼食不要)			名×11,000円＝	円			航空便					
現場研修料			名× 5,400円＝	円			往路 名× 円					
							復路 名× 円					
計				円			計 円					

↓全建に振込

↓ 西鉄旅行に振込

〔申込にあたっての注意事項〕

- ①宿泊予約の取り消し、変更については別記旅行会社に直接ご連絡願います。
②申込金を銀行送金される場合、銀行振込の(写)を申込書に必ず添付して下さい。
③申込の締め切り日は平成14年10月18日(金)です。
④幹旋します宿舎は1泊朝食付です。
⑤特別会員・賛助会員の方は正会員(聴講者別欄)の枠内に○印を記入して下さい。

(昼食について)

昼食時間が限られており、また、会場周辺には十分な昼食施設がありませんので、極力、用意の昼食をご利用下さい。

当日、昼食が不要の場合、×印を記入して下さい。会場においては、昼食の申し込みは受け付けておりませんので、予めご了承下さい。

※現場研修の昼食について：

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をしますので、不要の申し出はできません。予めご了承下さい。